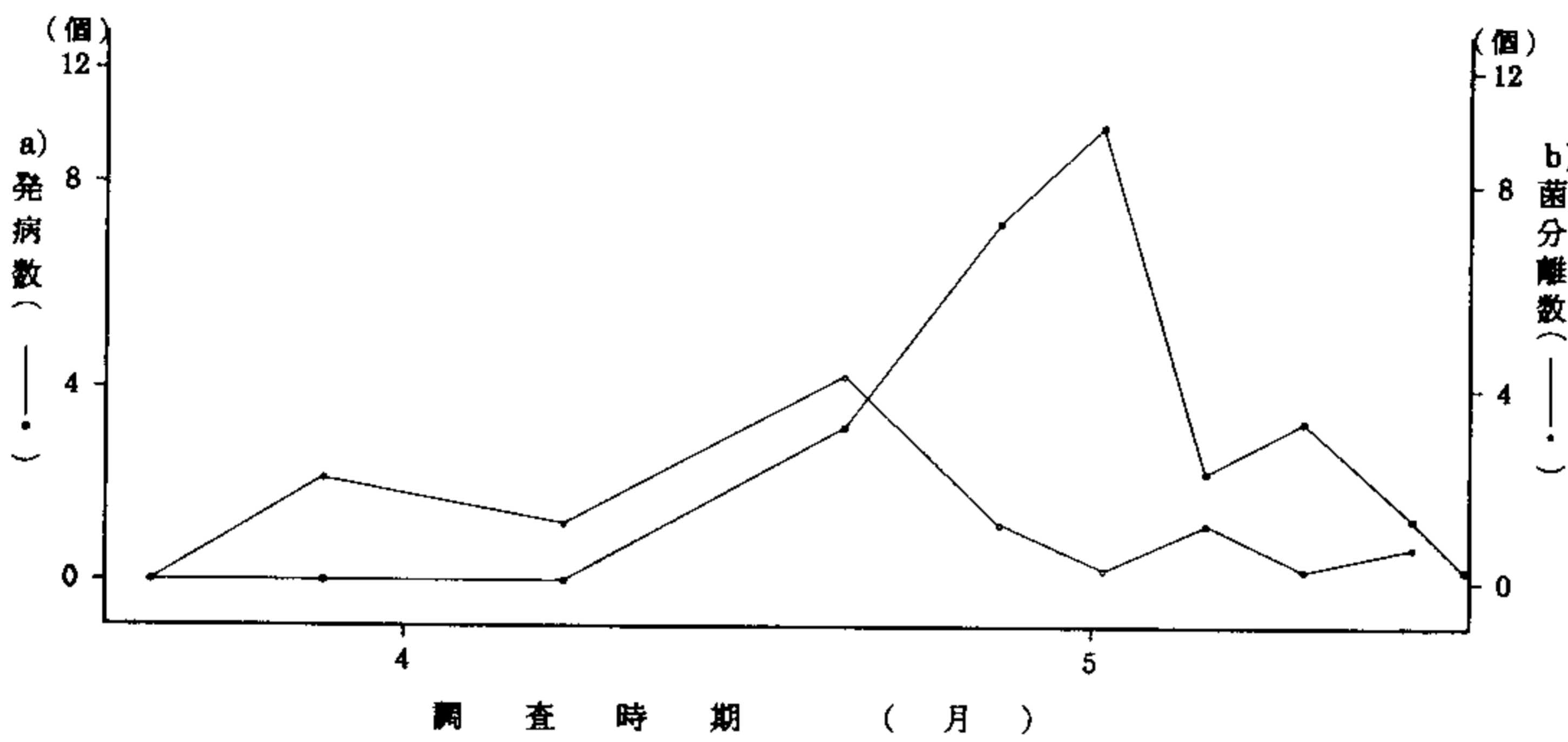


|       |  |
|-------|--|
| 課題名   | キウイフルーツ細菌性花腐病の発生   |
| 成果の要約 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 発病した花や果実より特定の細菌が分離され、花蕾伸長期から満開期までの接種によって症状が再現し細菌病であることが確実となった。</li> <li>2. 本病の発生は5月上旬の花らい肥大期からみられ、花らいからの菌の分離は4月中旬から可能である。</li> </ol> |
| 成績概要  |  <p>第1図 キウイフルーツ細菌性花腐病の発生消長</p> <p>a) 20花らい中の発病数。<br/>b) 20花らいからの菌分離数。</p> <p>(昭59 長崎果試)</p> |